

## モニターボード SVM-MIPI

### 特徴

車載伝送規格の FPD-LinkIII or GMSL 他  
各種 LVDS に対応するボードをご用意しています。

- ・DIPスイッチによるモード切替
  - ・モニターモード
    - ・画像をHDMI/DVIモニターに出力
    - モニター規格: 1920×1080 60P&30P、1280×720 60P
  - ・UVCモード (Windows or Linux)
    - ・画像をPCに出力し録画可能 3Gbps/USB3.0PC
- ・MIPI入力: SVI-MIPIボードとピンアサイン互換
  - ・入力規格: MIPI CSI-2 映像信号 (1~4 Lanes)
    - ・Supports up to 4 Lanes at 1Gbps
    - ・CSI-2 Clock Rates From 100MHz to 500MHz
    - ・有効画素データレート: up to 2.4Gbps
    - ・ボード上DIPスイッチによりレーン数を切り替え
  - ・入力ピクセルフォーマット: YUV4:2:2-8bit, Raw10, Raw12
  - ・アプリソフトスイッチによりピクセルフォーマットを切り替え
  - ・MIPIインタフェース (MIPI DPHY 1.1 standard)



- ・付加機能
  - ・I2Cコントロールアプリソフト
  - ・SVMctl: 専用ソフト/Windows
  - ・NVCap: モニターソフト/Windows
  - ・Linux環境アプリサンプル (オプション)
  - ・テストパターン出力: 接続確認
  - ・ターゲット電源: 3.3V/1.2V固定出力および1.8V/2.5V/3.3Vより選択の3系統

ラズパイカメラをつなげて非圧縮の  
RAW データを PC に取り込むことが  
できるよ

- ・電源供給
  - ・USB3.0電源、スマホ用USBタイプのACアダプタ、5V電源ピン
- ・初期設定後はセルフモード動作可能

希望販売価格: ¥198,000-(税別)

miipi<sup>®</sup>  
member

ネットビジョンは MIPI アライアンスメンバーです。

モニターボード SVM-MIPIは、パラレル画像用 SVM-03 の MIPI版です。

MIPIインタフェース画像を HDMI モニターもしくは UVC (USB3.0/PC) に出力する為の装置です。

旧型式は SVM-03-MIPI です。FPGA、FW 等仕様は共通です。ハード的には SVM-03 と SVI-MIPI を 1 枚にしました。SVI-MIPI ボードとピン互換ですので、SVI-MIPI 用の接続ボードがそのまま使用できます。

また、マルチブート機能により、様々な機能を持たすことができます。例えば、SVM-MIPI を複数台接続しての同期入力などです。

モニターボードは、PC ドライバに UVC を採用したことにより、Windows 環境 ばかりでなく Linux 環境も対応しております。

モニター出力を含め、SVM-MIPI は使用者の技術レベルに関係なく使用することができます。

